

自主調査結果サマリー

消費の節約に関する調査

2013年 7月 31日



we find true feelings

ジャストリサーチサービス株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川2-20-7 TOKOHビル6F

TEL 03-3553-3737 FAX 03-3553-3494

URL <http://www.just-research.co.jp/>

(社)日本マーケティング・リサーチ協会正会員：会員番号20081



調査目的 : 「購入頻度」「単価」「ブランドシフト」など、消費者が日頃どのような項目に対して節約意識を持っているのか、消費カテゴリーごとに明らかにする。

調査方法 : WEB調査

調査エリア : 首都圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)

調査対象 : 上記調査地域居住の20～69才の男女個人

サンプルサイズ : 565s
※性年代別に均等割付を実施し、以下の通りに回収した

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	57s	56s	57s	56s	56s	282s
女性	56s	57s	56s	56s	58s	283s
合計	113s	113s	113s	112s	114s	565s

調査実施期間 : 2013年 7月 17日(水)～18日(木)

1. 節約カテゴリー(現在/消費税増税後)

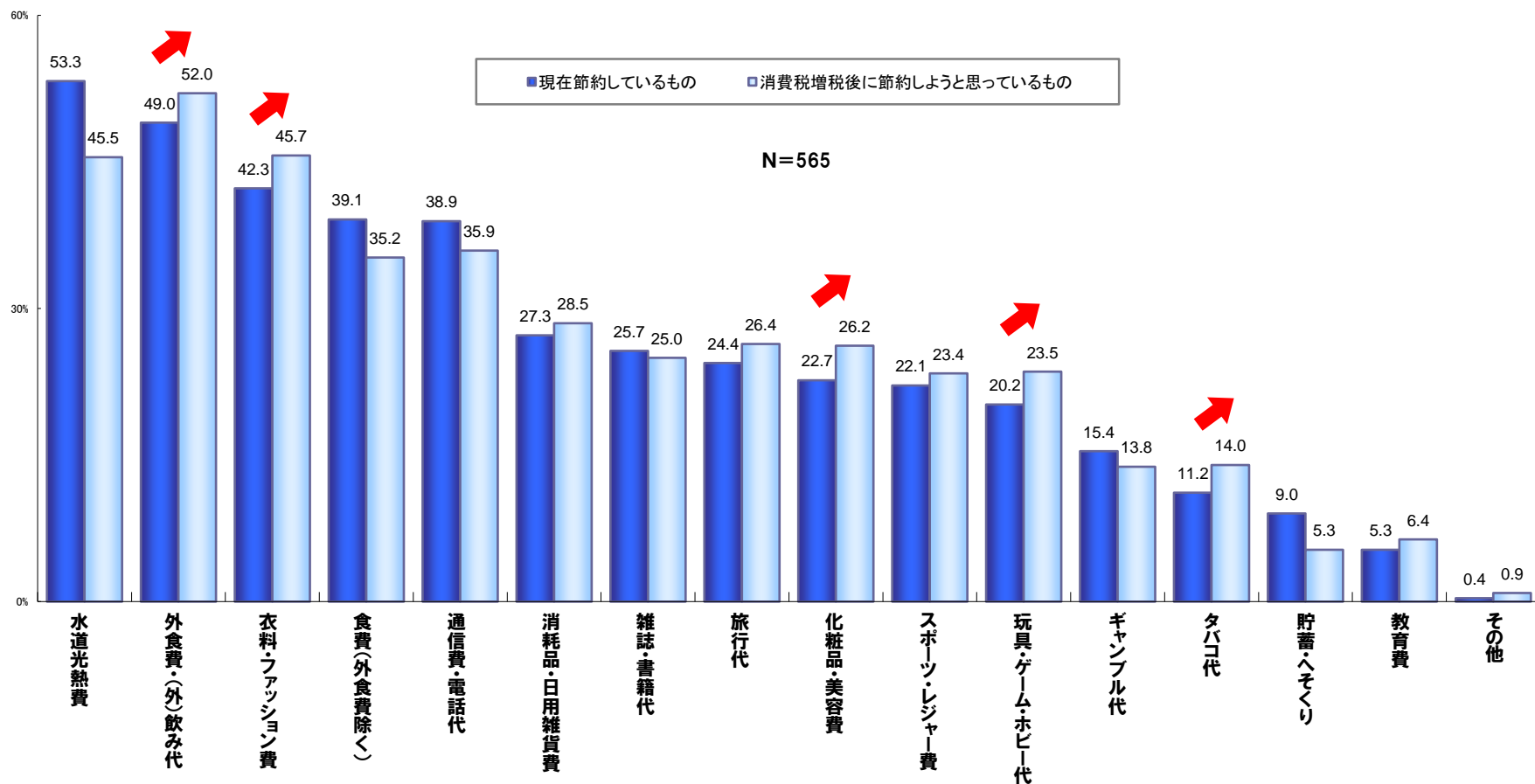
現在節約しているものとして上位に挙がる「外食費・(外)飲み代」や「衣料・ファッション費」は、消費税増税後(14年4月実施予定)には更に節約意識が高まる模様。

◆その他、「化粧品・美容費」「玩具・ゲーム・ホビー代」「タバコ代」なども、消費税増税後の方が節約意識が高い。

<節約カテゴリー(現在/消費税増税後)>

Q. 以下の中から、最近あなたが節約をしている(支出を抑えている)ものを全てお選びください。(MA)

Q. 消費税が2014年4月から8%に引き上げられる予定ですが、あなたが、増税後に(も)節約したいと思うものをお教えてください。(MA)



2-1. カテゴリー別の節約方法(外食/ファッション)

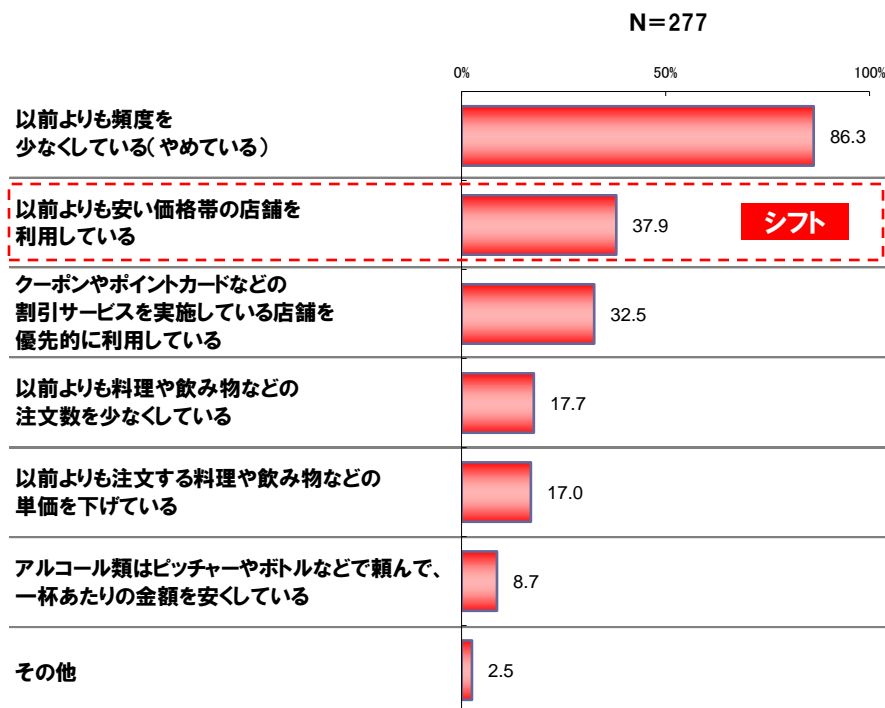
節約の方法としては、いずれのカテゴリーにおいても「頻度の低下」が主軸となっている。

【外食】や【ファッション】については、“安価店舗・ブランドへのシフト”で節約を図るという回答も上位に挙げられている。

◆他に、【外食】では「割引サービス実施店舗を優先的に利用する」33%、【ファッション】では「セールやバーゲンを狙う」45%といった方法も目立っている。

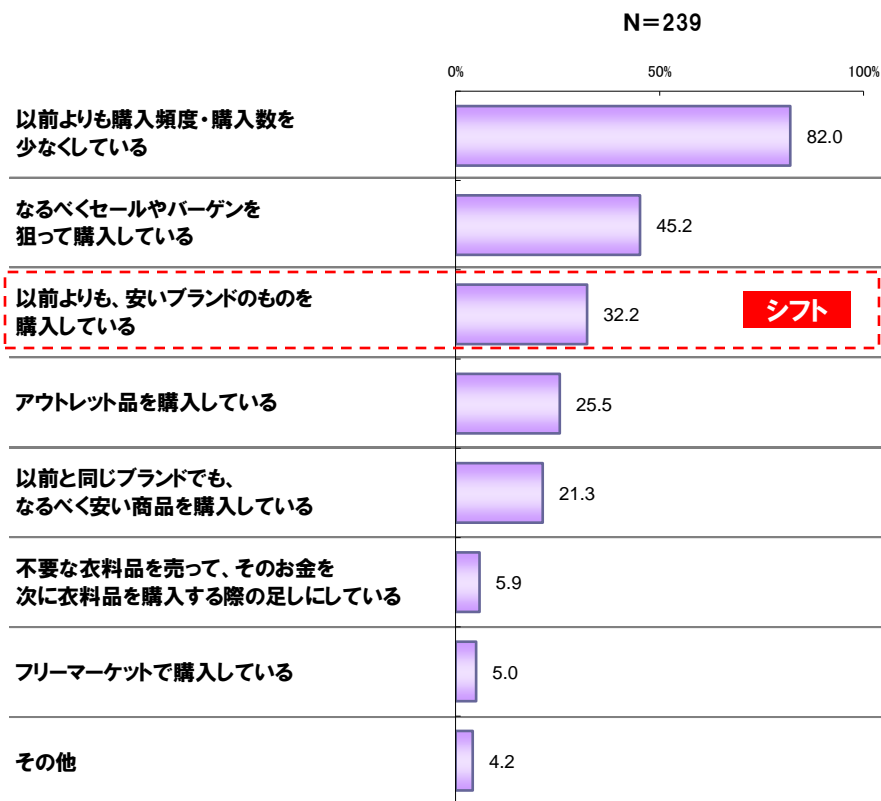
<外食費・飲み代の節約方法> ※現在「外食費・飲み代」節約者ベース

Q. 「外食費・(外)飲み代」について、あなたは、どのような方法で節約していますか。
以下の中から、あてはまるものをすべてお選びください。(MA)



<衣料・ファッション費の節約方法> ※現在「衣料・ファッション費」節約者ベース

Q. 「衣料・ファッション費」について、あなたは、どのような方法で節約していますか。
以下の中から、あてはまるものをすべてお選びください。(MA)



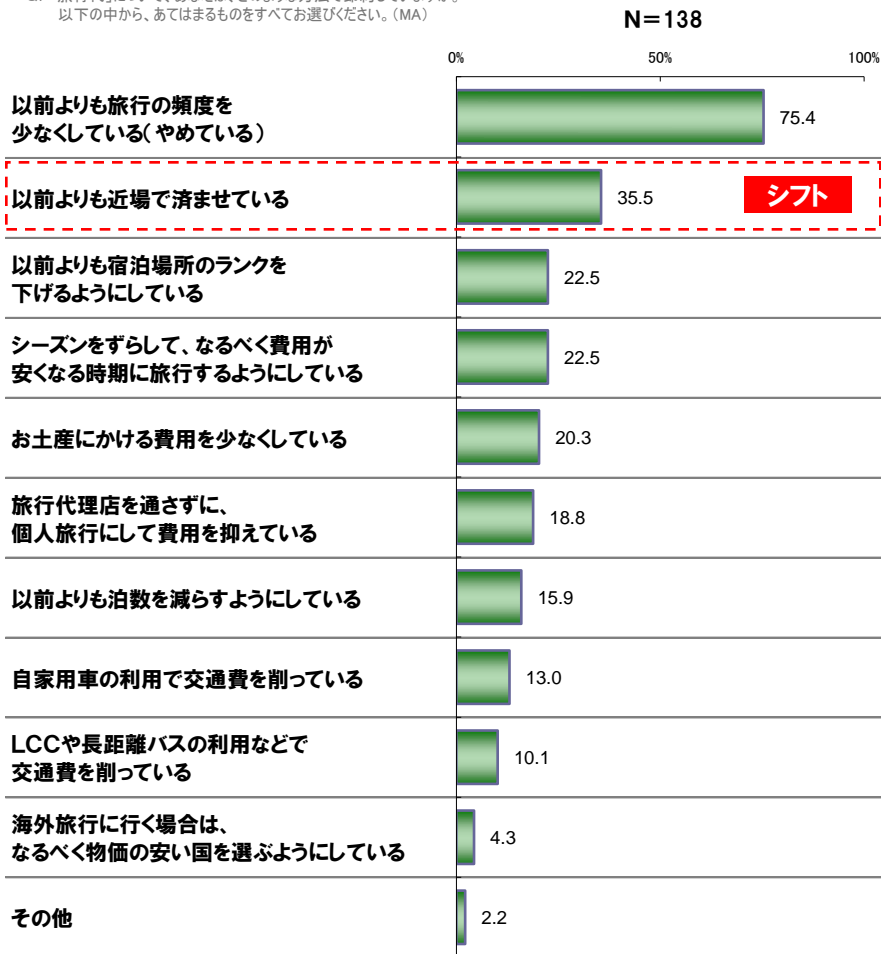
2-2. カテゴリー別の節約方法(旅行／化粧品・美容)

【旅行】についても、「頻度の低下」に次いで「以前よりも近場で済ませる」が2番目と、やはり“シフト”による節約を心掛けている様子。

- ◆【旅行】は、「以前より宿泊場所のランクを下げる」「シーズンをずらす」「お土産費用を少なくする」なども2割以上で上位。
- ◆【化粧品・美容】のカテゴリーでは、6割が「美容院・床屋の利用」を節約していると回答しており、自分で「ヘアカットやカラーリングを行う」ことで節約に繋がっている者は3割に上る。また、化粧品アイテムとしては「カラーメイク・ポイントメイク」の節約が最も多く、4割近くに挙げられている。

<旅行代の節約方法> ※現在「旅行代」節約者ベース

Q. 「旅行代」について、あなたは、どのような方法で節約していますか。
以下の中から、あてはまるものをすべてお選びください。(MA)



<化粧品・美容費の節約アイテム・方法> ※現在「化粧品・美容費」節約者ベース

Q. あなたが「化粧品・美容費」で節約しているものをお教えてください。(MA)

